

救急科専門研修 モデルプログラム

当プログラムの特筆点を分かりやすく抜粋しました。詳細・お問い合わせはページ下部にある QR コードからご覧いただけます。

どんな状況でも活躍できる！オールラウンダー "救急科専門医"

この経験は
将来必ず
君を輝かせる

1～3 次の救急初期診療に加え、主治医として集中治療管理を行っています。救急科専門医だけでなく集中治療専門医の認定施設です。診療の質 / 量ともに多摩エリアを代表する救命救急センターです。最も誇れる点は、科内の雰囲気の良いこと、各科とのスムーズな連携です。約 15 名の専従医で 2 交代制(入りと明けの確保)を維持しています。



八王子救命で実現できる 5 つのこと

柔軟性

労働基準に則った「2 交代制勤務」を実施していますので、無理なく効率的な研修を続けられます。

2 交代制

1 年間のみのプログラムがあります。例えば目的に合わせて 2 年目から他領域への移行も可能です。

学外勤務

信頼できる病院・施設と多数連携しており、勤務内容・給与に応じてアレンジが可能です。

充実した環境

ER (1 次・2 次・3 次) + ICU 管理 + 急変対応の全てに習熟することができます。

スペシャル育成

各種手術・内視鏡・エコー・学術研究

ドクヘリなど特別育成プログラムがあります。



研修プログラムの概要

「救急・集中治療」スタッフ

モジュール 1 (約12ヶ月)

+

小児救急・総合診療
他科診療・地域診療

モジュール 2 (約12ヶ月)

+

「救急・集中治療」リーダー

モジュール 3 (約12ヶ月)

八王子医療センターにて全ての救急症例を救急科スタッフとして従事

各連携施設にて上記診療に従事 また希望領域に応じて他科診療を 3～6 か月ラウンドすることも可能

八王子医療センターにてリーダー的立場で診療に従事

後期研修医・先輩救急医の声

全身を診る医療に魅力を感じ、内科領域で研修を行いました。消化器内科で内視鏡を握り、その場で救命や止血できることにやりがいを感じています。自身のスキルアップのため救急専門医をダブルボードで取得すべく当院で救急治療や全身管理を学ぶ日々です。内視鏡治療も続けて学びたいといった希望も柔軟に応えてくれます。

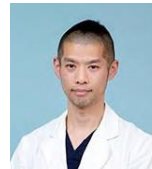
内科専門医/救急科
サブスペシャルティレジデント

門 瑞紗 先生

外傷から内因性疾患まで1次から3次救急まで幅広く学べるところが当プログラムの魅力です。元々内科に興味があるため、まず救急科で急変時の対応や重症患者の管理などを勉強し、将来的には内科に進みたいと考えています。連携病院が多く、希望すれば積極的に他施設で、自分のやりたいことに合わせた研修が可能です。診療科どうしの風通しが良く、他科への院内留学も行うことができます。

救急科 専攻医

山内 夏海 先生



プログラム統括責任者
救命救急センター長
弦切 純也

プログラムのダウンロードができます

その他詳細はこちらにて
救急科専門研修プログラム
応募までの流れ



◀ 見学・お問い合わせはこちらから

メール : h-senmon@tokyo-med.ac.jp

電話 : 042-665-5611 (代表)

東京医科大学八王子医療センター
救命救急センター

<https://qq8oji.com/>

